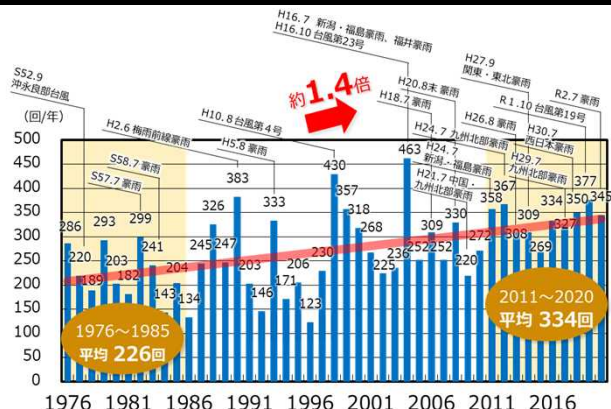


- 短時間降雨の発生回数の増加や台風の大型化等、既に温暖化の影響が顕在化しており、今後、さらに気候変動により水災害の頻発化・激甚化が予測されている。
- 近年、全国各地で毎年のように大規模な水害が発生し、甚大な人的被害や経済損失をもたらしており、令和元年度の水害被害額は統計開始以来最大の2兆1,800億円となった。

## 短時間強雨の発生回数が増加



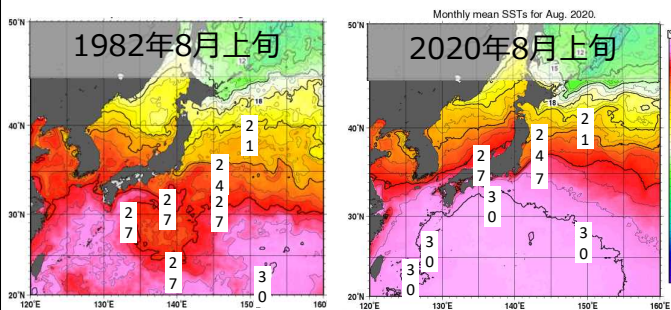
時間雨量50mmを超える短時間強雨の発生件数が増加  
(約30年前の約1.4倍)

※気象庁資料より作成

1時間降水量50mm以上の年間発生回数  
(アメダス1,300地点あたり)

## 海面平均水温の上昇

日本近郊の海域平均海面水温は上昇傾向  
2019年までの100年間で約0.9~1.5度上昇



一般的には台風は海面水温が26~27℃以上の海域で発生するといわれており、海面水温が高いほど、台風はより強くなる。

※台風の発生・発達には海面水温以外にも大気の状態も重要な要因であり、海面水温が高いただけでは台風の発生・発達につながりません。

出典：気象庁HPより（一部加筆）

## 近年の日本の水害

- ①平成27年9月関東・東北豪雨
- ②平成28年8月台風10号
- ③平成29年7月九州北部豪雨

平成27年~29年



鬼怒川の堤防決壊による  
浸水被害  
(茨城県常総市)



小本川の氾濫による  
浸水被害  
(岩手県岩泉町)



桂川における浸水被害  
(福岡県朝倉市)

- ④平成30年7月豪雨

平成30年



小田川における浸水被害  
(岡山県倉敷市)

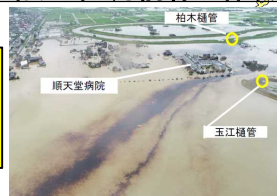
- ⑤平成30年台風第21号



神戸港六甲アイランドにおける浸水被害  
(兵庫県神戸市)

- ⑥令和元年8月前線に伴う大雨

令和元年



六角川周辺における浸水被害状況  
(佐賀県大町町)

- ⑦令和元年東日本台風

令和2年



千曲川における浸水被害状況  
(長野県長野市)

- ⑧令和2年7月豪雨



球磨川における浸水被害状況  
(熊本県人吉市)

# 「流域治水」の施策のイメージ

- 気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、河川の流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策、「流域治水」へ転換。
- 治水計画を「気候変動による降雨量の増加などを考慮したもの」に見直し、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、①氾濫をできるだけ防ぐ、減らす対策、②被害対象を減少させるための対策、③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策をハード・ソフト一体で多層的に進める。

## ①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

### 雨水貯留機能の拡大

[国・市、企業、住民]

雨水貯留浸透施設の整備、  
ため池等の治水利用

集水域

### 流水の貯留

[国・県・市・利水者]

治水ダム建設・再生、  
利水ダム等において貯留水を  
事前に放流し洪水調節に活用

[国・県・市]

土地利用と一体となった遊水  
機能の向上

### 持続可能な河道の流下能力の維持・向上

[国・県・市]

河床掘削、引堤、砂防堰堤、  
雨水排水施設等の整備

### 氾濫水を減らす

[国・県]

「粘り強い堤防」を目指した  
堤防強化等

河川区域

## ②被害対象を減少させるための対策

### リスクの低いエリアへ誘導／

住まい方の工夫

[国・市、企業、住民]

土地利用規制、誘導、移転促進、  
不動産取引時の水害リスク情報提供、  
金融による誘導の検討

氾濫域

### 浸水範囲を減らす

[国・県・市]

二線堤の整備、  
自然堤防の保全

## ③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

### 土地のリスク情報の充実

氾濫域

[国・県]

水害リスク情報の空白地帯解消、  
多段型水害リスク情報を発信

### 避難体制を強化する

[国・県・市]

長期予測の技術開発、  
リアルタイム浸水・決壊把握

### 経済被害の最小化

[企業、住民]

工場や建築物の浸水対策、  
BCPの策定

### 住まい方の工夫

[企業、住民]

不動産取引時の水害リスク情報  
提供、金融商品を通じた浸水対  
策の促進

### 被災自治体の支援体制充実

[国・企業]

官民連携によるTEC-FORCEの  
体制強化

### 氾濫水を早く排除する

[国・県・市等]

排水門等の整備、排水強化





淀川流域治水協議会

【本会】

近畿地方整備局 河川部長  
河川調査官  
建政部都市調整官  
道路部道路企画官

(事務局)近畿地方整備局  
河川部河川計画課

水資源機構関西・吉野川支社 淀川本部長  
農林水産省 近畿農政局 農村振興部長  
林野庁 近畿中国森林管理局 計画保全部長  
気象庁 大阪管区气象台 気象防災部長  
環境省 近畿地方環境事務所 環境対策課長  
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 近畿北陸整備局長  
財務省 近畿財務局 管財部長

琵琶湖河川事務所長  
大戸川ダム工事事務所長  
  
滋賀県土木交通部長  
琵琶湖環境部長  
代表市長  
大津市長  
長浜市長  
野洲市長

淀川河川事務所長  
淀川ダム統合管理事務所長  
  
京都府建設交通部長  
代表市長  
京都市長  
亀岡市長  
木津川市長

木津川上流河川事務所長  
  
三重県県土整備部長  
京都府建設交通部長  
奈良県県土マネジメント部長  
代表市長  
伊賀市長  
宇陀市長

淀川河川事務所長  
淀川ダム統合管理事務所長  
  
大阪府都市整備部長  
大阪市建設局長  
代表市長  
高槻市長  
守口市長  
枚方市長

猪名川河川事務所長  
  
大阪府都市整備部長  
兵庫県県土整備部長  
代表市長  
豊中市長

【分会】

琵琶湖(滋賀県域)分会

- ・県及び関係市町村
- ・水資源機構関西・吉野川支社
- ・農林水産省 近畿農政局
- ・林野庁 近畿中国森林管理局  
滋賀森林管理署
- ・環境省 近畿地方環境事務所
- ・気象庁 彦根地方气象台
- ・森林整備センター 近畿北陸整備局

淀川(京都府域)分会

- ・府及び関係市町村
- ・水資源機構関西・吉野川支社
- ・農林水産省 近畿農政局
- ・林野庁 近畿中国森林管理局  
京都大阪森林管理事務所
- ・森林整備センター 近畿北陸整備局
- ・環境省 近畿地方環境事務所
- ・気象庁 京都地方气象台

木津川上流分会

- ・府県及び関係市町村
- ・水資源機構関西・吉野川支社
- ・森林整備センター 近畿北陸整備局
- ・西日本旅客鉄道株式会社
- ・近畿日本鉄道株式会社
- ・伊賀鉄道株式会社
- ・農林水産省 近畿農政局  
東海農政局
- ・気象庁 津地方气象台  
奈良地方气象台

淀川(大阪府域)分会

- ・府及び関係市町村
- ・水資源機構関西・吉野川支社
- ・気象庁 大阪管区气象台
- ・農林水産省 近畿農政局
- ・林野庁 近畿中国森林管理局  
京都大阪森林管理事務所
- ・環境省 近畿地方環境事務所

猪名川分会

- ・府県及び関係市町村
- ・水資源機構関西・吉野川支社
- ・農林水産省 近畿農政局
- ・林野庁 近畿中国森林管理局  
京都大阪森林管理事務所
- ・環境省 近畿地方環境事務所
- ・気象庁 大阪管区气象台  
神戸地方气象台

※赤字追加構成機関(オブザーバーから構成員への変更も含む)

## 淀川流域治水協議会構成員名簿

□協議会

機関名	構成員	備考	
	河川部	河川部長	会長
		河川調査官	
	建政部	都市調整官	
	道路部	道路企画官	
	事務所	琵琶湖河川事務所長	
		淀川河川事務所長	
		木津川上流河川事務所長	
		猪名川河川事務所長	
		大戸川ダム工事事務所長	
淀川ダム統合管理事務所長			
三重県	県土整備部長		
滋賀県	土木交通部長		
	琵琶湖環境部長		
京都府	建設交通部長		
大阪府	都市整備部長		
兵庫県	県土整備部長		
奈良県	県土マネジメント部長		
大阪市	建設局長		
伊賀市	伊賀市長		
大津市	大津市長		
長浜市	長浜市長		
野洲市	野洲市長		
京都市	京都市長		
亀岡市	亀岡市長		
木津川市	木津川市長		
豊中市	豊中市長		
高槻市	高槻市長		
守口市	守口市長		
枚方市	枚方市長		
宇陀市	宇陀市長		
水資源機構 関西・吉野川支社	淀川本部長		
財務省 近畿財務局	管財部長		
農林水産省 近畿農政局	農村振興部長		
林野庁 近畿中国森林管理局	計画保全部長		
気象庁	大阪管区气象台 気象防災部長		
環境省 近畿地方環境事務所	環境対策課長		
国立研究開発法人 森林研究・整備機構	近畿北陸整備局長		



# 淀川水系流域治水プロジェクト 【位置図】

【全体版】

～流域人口1,100万人の「淀川市民」の命を守る治水対策の推進～

○淀川水系の特徴として下流部ではゼロメートル地帯が広がり、上流の宇治川・瀬田川、木津川、桂川においては、琵琶湖からの流出部をはじめ、岩倉狭、保津峡と呼ばれる狭窄部が存在し、猪名川においても銀橋周辺が狭窄部となっている。令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、淀川水系においても気候変動の影響等を踏まえ上下流バランスを確保しながら上流域では、川上ダム建設や天ヶ瀬ダム再開発等による洪水調節機能の向上を、下流域では、洪水の流れを阻害している阪神なんば線の架替等の事前防災対策を進める。これらの取り組みにより国管理区間では、淀川本川においては計画規模洪水を安全に流下させる能力を堅持しながら宇治川・桂川において平成25年台風18号洪水を安全に流下させ木津川・猪名川については、戦後最大規模の洪水の降雨量を1.1倍とした洪水を安全に流下させる。

### ● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

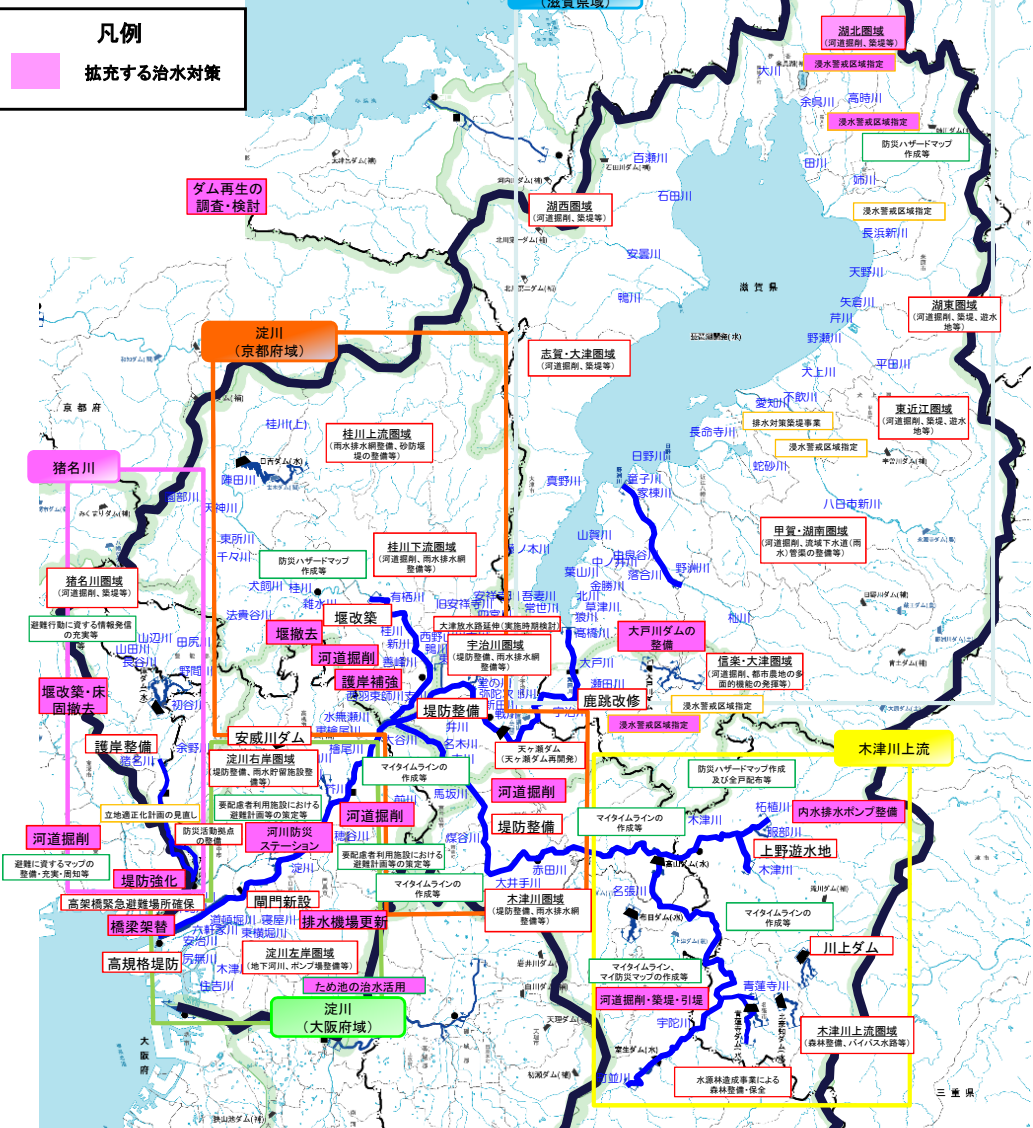
- ・ 河道掘削、河道拡幅、築堤、堤防強化、高規格堤防、天ヶ瀬ダム再開発、川上ダム、安威川ダム、上野遊水地、鹿跳改修、橋梁架替、地下河川、バイパス水路、堰改築、堰撤去、護岸整備、大戸川ダム、河川防災ステーション整備
- ・ 流域下水道（雨水）管渠の整備、公共下水道（雨水）管渠等の整備、雨水ポンプ増強、内水排水ポンプ設備
- ・ 雨水貯留浸透施設の整備、開発行為に伴う調整池の設置、ため池の治水利用
- ・ 利水ダム等25ダムにおける事前放流等の実施、体制構築、河川改修に伴うダム運用改善、ダム再生の調査・検討  
(関係者：国、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、大阪府、三重県、水資源機構、土地改良区、守山市、栗東市、野洲市、湖南市、奈良市、天理市、日野川用水施設管理協議会、甲賀市、宇陀市、関西電力（株）、山添村、大阪市、伊賀市、川西市、伊丹市、尼崎市、池田市、枚方市、大阪広域水道企業団、守口市、名張市、中部電力（株）、いぶき水力発電（株）、阪神水道企業団など）
- ・ 森林整備・保全のための治山対策等、砂防事業(堰堤)の推進による雨水・土砂・流木の流出抑制対策
- ・ 農地・農業水利施設の整備・保全
- ・ 水源林造成事業による森林の整備・保全
- ・ 道路高架区間等の緊急避難場所確保 等

### ● 被害対象を減少させるための対策

- ・ 立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導
- ・ 建物等の耐水機能の確保・維持
- ・ 浸水範囲の限定・氾濫水の制御 等

### ● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・ 水害リスク空白域の解消
- ・ ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組、水害リスク情報の空白域の解消、内水ハザードマップの策定
- ・ 避難指示等の判断・伝達マニュアルの整備
- ・ 広域避難計画等の策定
- ・ マイ・タイムラインの作成
- ・ 要配慮者利用施設における避難計画等の策定及び避難訓練の実施、避難支援対策の整備
- ・ 水位計・監視カメラの設置、監視体制の拡充
- ・ VR・AR等を用いた情報発信
- ・ 「局地的豪雨探知システム」の利活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定
- ・ 住宅再建共済制度への加入促進 等



※流域治水協議会には現時点で87機関が参加  
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。各エリアの主な対策を記載しており、各エリアの詳細については、別途分会（詳細図）を参照してください。  
※他の事業者の計画も見直されれば、その内容をプロジェクトに反映します。※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。

# 淀川水系流域治水プロジェクト 水系全体【ロードマップ】

【全体版】

～流域人口1,100万人の「淀川市民」の命を守る治水対策の推進～

●淀川水系では治水安全度の著しく低い桂川の河道掘削等を推進しつつ、淀川本川も含めて全川の水位を下げる川上ダム建設や天ヶ瀬ダム再開発等による洪水調節機能の向上や本川の水位を低下させる阪神なんば線の架替を進め、淀川本川の治水安全度を堅持しつつ、中上流部の治水安全度の向上を図る。また、大阪都市圏を抱える下流においては、近年頻発する超過洪水への対応や避難高台等にも活用できる高規格堤防の整備を推進し、水害リスクの軽減を図る。

【短期】川上ダム建設や天ヶ瀬ダム再開発等による流量低減対策の推進と併せて中上流部の河川改修を推進する。下流部では堤防強化や高規格堤防整備事業による質的強化を図る。あわせて、下水道整備による浸水対策や流出抑制対策（雨水貯留施設等）、立地適正化計画の見直し・策定による土地利用誘導の被害対象、避難に資するマップ等の整備・充実・周知等のソフト対策を実施。

【中期】阪神なんば線架替事業を完成させるとともに、中上流部の河川改修と高規格堤防整備事業の推進を図る。あわせて、下水道整備による浸水対策や流出抑制対策（雨水貯留施設等）、避難に資するマップ等の更なる整備・充実・周知等のソフト対策を実施。

【長期】中上流部の河川改修の推進と高規格堤防整備事業の推進を図る。あわせて、下水道整備による浸水対策や流出抑制対策（雨水貯留施設等）、避難に資するマップ等の更なる整備・充実・周知等のソフト対策を実施。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備・河道掘削・橋梁架替、 <b>閘門新設</b> 等	国土交通省、流域府県市町村等	名張黒田地区引堤 (国土交通省)	淀川大堰閘門新設完成 (国土交通省)	阪神なんば線橋梁架替完成 (国土交通省)
	ダム建設	国土交通省 水資源機構 大阪府等	川上ダム完成 (水資源機構)	安威川ダム完成 (大阪府)	JR高槻駅北雨水貯留施設整備完成 (高槻市) 楠葉排水区雨水貯留管等整備完成 (枚方市)
	流出抑制対策 (調整池・ため池等)	高槻市、枚方市等	天ヶ瀬ダム再開発完成 (国土交通省)		
	流域下水道(雨水)管渠の整備・老朽化対策	流域府県市町村等		大戸川小田排水機場の整備 (伊賀市)	
	砂防堰堤による土砂等の流出抑制対策	国土交通省、流域府県市町村等		立地適正化計画の見直し (豊中市)	立地適正化計画の策定 (長岡京市)
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画策定等	長岡京市、豊中市、高槻市等	居住誘導区域見直し及び防災指針策定 (高槻市)		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難に資するマップ等の整備・充実・周知	国土交通省、流域府県市町村等	要配慮者利用施設の避難確保計画策定 (枚方市、京田辺市)	SOS避難メソッド等を掲載した防災ブック作成 (摂津市)	

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

■河川対策 全体事業費 約9.912億円 ※1 対策内容 河道掘削、養堤、高規格堤防等
■砂防対策 全体事業費 約1.29億円 ※2 対策内容 砂防堰堤の整備等
■下水道対策 全体事業費 約5.513億円 ※3 対策内容 流域下水道(雨水)管渠の整備、雨水ポンプの増強等



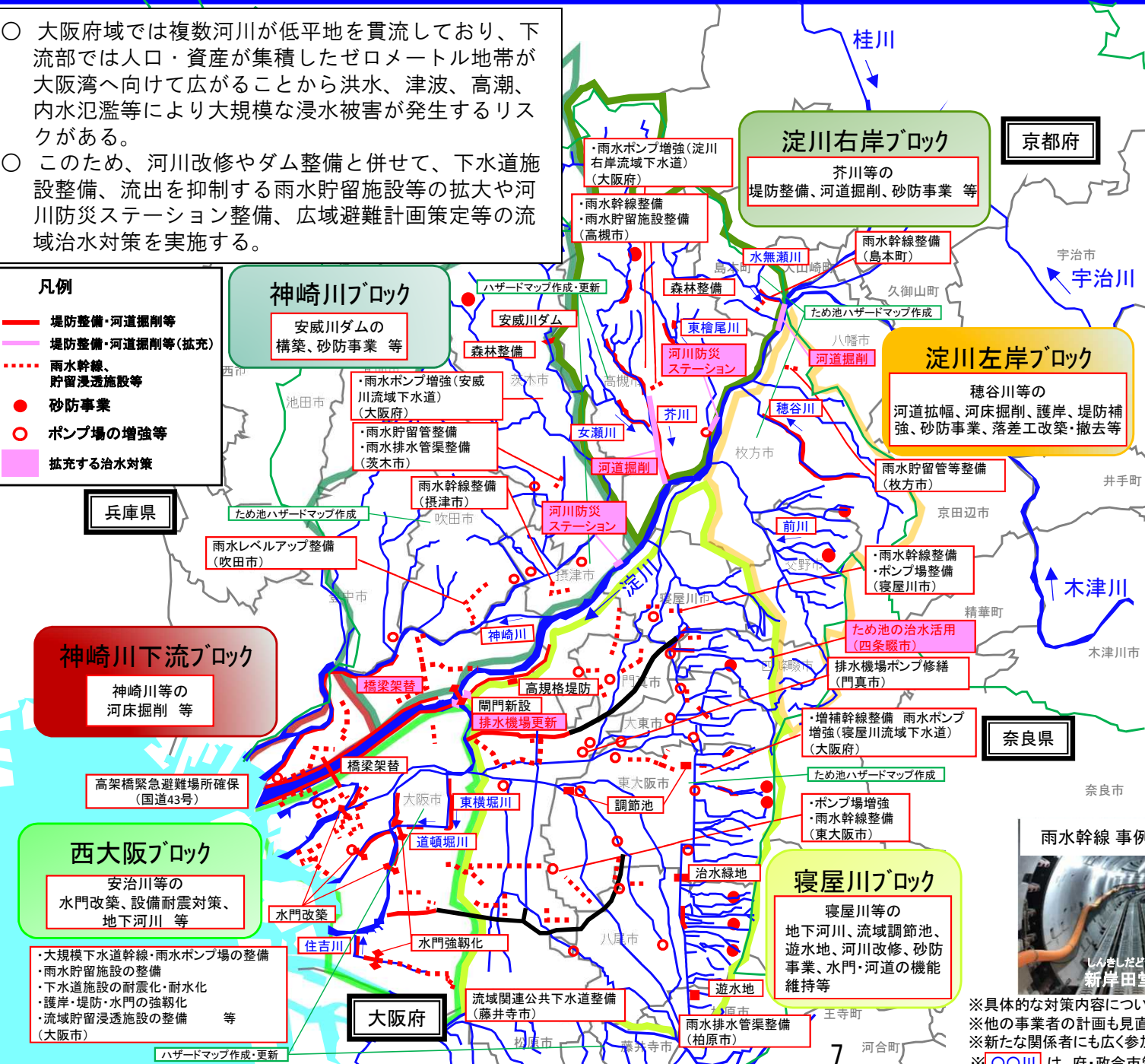
# 淀川水系流域治水プロジェクト 淀川(大阪府域)分会 【位置図】

～滯輝く関西経済圏を支える流域対策～

○ 大阪府域では複数河川が低平地を貫流しており、下流部では人口・資産が集積したゼロメートル地帯が大阪湾へ向けて広がることから洪水、津波、高潮、内水氾濫等により大規模な浸水被害が発生するリスクがある。

○ このため、河川改修やダム整備と併せて、下水道施設整備、流出を抑制する雨水貯留施設等の拡大や河川防災ステーション整備、広域避難計画策定等の流域治水対策を実施する。

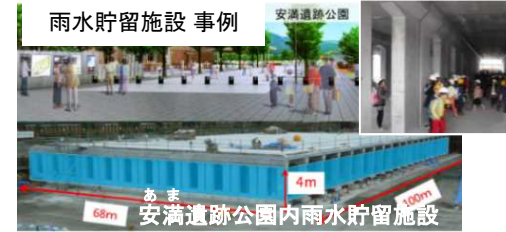
- 凡例**
- 堤防整備・河道掘削等
  - 堤防整備・河道掘削等(拡充)
  - 雨水幹線、貯留浸透施設等
  - 砂防事業
  - ポンプ場の増強等
  - 拡充する治水対策



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・高規格堤防整備、築堤、堤防強化
  - ・河道拡幅・掘削、橋梁架替
  - ・護岸、落差工改築・撤去
  - ・砂防事業、森林整備及び保全
  - ・閘門新設、水門改築、施設耐震補強
  - ・河川防災拠点整備、河川防災ステーション整備
  - ・高架橋緊急避難場所確保
  - ・ダム建設、ダムの堆砂除去
  - ・事前放流等の実施・体制構築
  - ・地下河川、流域調節池、遊水地
  - ・下水道等の排水施設整備・改修・修繕・更新
  - ・雨水貯留浸透施設の整備
  - ・各家庭等における雨水貯留浸透施設整備への助成
  - ・ため池の治水活用 等

- 被害対象を減少させるための対策**
- ・土地利用誘導
  - ・開発行為に対する流出抑制対策指導 等

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
- ・洪水ハザードマップ作成・更新
  - ・ため池ハザードマップ作成
  - ・防災教育・啓発活動等の推進
  - ・要配慮者利用施設における避難計画の策定支援
  - ・タイムラインの作成・運用
  - ・マイ・防災マップ、マイ・タイムラインの作成支援
  - ・VR・AR等を用いた情報発信
  - ・ホットライン構築
  - ・水位計・監視カメラの設置、監視体制の拡充
  - ・広域避難計画策定
  - ・分かりやすい防災気象情報の提供
  - ・ゲリラ豪雨対策アクションプラン策定 等



※具体的な対策内容については、主な対策を記載しており、今後の調査・検討により変更となる場合があります。  
 ※他の事業者の計画も見直されれば、同様に反映します。  
 ※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。  
 ※**○●○川**は、府・政令市管理河川の代表的な箇所(河川)を示したものである。

# 淀川水系流域治水プロジェクト 淀川(大阪府域)分会【ロードマップ】

～漣輝く関西経済圏を支える流域対策～

- 淀川（大阪府域）では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、府、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。  
大阪府域は複数河川が貫流する低平地に形成された高度な都市構造を有し、洪水、津波、高潮、内水氾濫等により大規模な浸水被害が発生するリスクがあることから、河川改修やダム整備と併せて、下水道施設整備、流出を抑制する雨水貯留施設等の拡大や河川防災ステーション整備、広域避難計画策定等の流域治水対策を実施する。
- 【短期】計画規模洪水を安全に流下させるため、橋梁架替や河道掘削、堤防整備等と併せて、下水道施設整備や貯留浸透施設等の整備を推進する。また、淀川大堰閘門を整備することで災害時の避難や資材運搬など危機管理機能の強化を図る。安威川ダムを完成させることにより、神崎川流域の安全度向上を図る。
- 【中期】計画規模洪水を安全に流下させるため、阪神なんば線淀川橋梁の架替を完了させるとともに、河道掘削、堤防整備等を推進する。
- 【長期】大規模な浸水被害から人命や資産を守るため、河道掘削、堤防整備等と併せて流出抑制対策等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。

区分	主な対策内容	実施主体	工程			
			短期	中期	なんば線橋梁架替完成 (淀川河川事務所)	長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、河道掘削、橋梁架替 河川防災ステーション	大阪府、大阪市、 <b>摂津市</b> 淀川河川事務所	水門強化完成(大阪市)			
	地震・津波、高潮対策、 <b>閘門新設</b>	大阪府、大阪市 淀川河川事務所	淀川大堰閘門新設完成 (淀川河川事務所)			
	ダム建設	大阪府	安威川ダム完成 (大阪府)			
	砂防事業、森林整備・保全	大阪府、高槻市、枚方市	3大水門改築完成 (大阪府)			
	雨水貯留浸透施設、雨水幹線整備、 下水道施設増強、耐水化	大阪府、大阪市、吹田市、高槻市、枚方市、 茨木市、寝屋川市、柏原市、藤井寺市、東大 阪市、島本町、 <b>四條畷市</b> 等	・大隅十八条幹線・此花下水処理場ポンプ場完成(大阪市) ・楠葉排水区雨水貯留管等整備完成(枚方市) ・中の島・片山区雨水レベルアップ整備完成(吹田市) ・新岸田堂幹線完成(東大阪市) ・JR高槻駅北雨水貯留施設整備完成(高槻市)			
	排水施設整備、改修、修繕、 <b>更新</b>	大阪府、大阪市、高槻市、枚方市、寝屋川 市、門真市、東大阪市 等	高宮ポンプ場整備完成 (寝屋川市)	・門真守口増補幹線完成(大阪府) ・川俣処理区合流管渠整備(柏原西排水区)完成(柏原市) ・山崎雨水幹線完成(島本町)		
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画・居住誘導	高槻市、枚方市 等	居住誘導区域見直し及び防災指針策定 (高槻市)			
	家屋の耐水化啓発	高槻市 等	要配慮者利用施設の 避難確保計画策定 (枚方市内の施設)			
被害の軽減、早期 復旧・復興のため の対策	避難確保計画策定支援	大阪市、高槻市、枚方市、摂津市 等	SOS避難メソッド等を掲載した 防災ブック作成 (摂津市)			
	ハザードマップ作成、防災教育、避難訓練 等	大阪市、吹田市、高槻市、枚方市、摂津市、 藤井寺市、東大阪市、島本町 等				
	防災気象情報の改善	大阪管区気象台				
	広域アクションプラン(ゲリラ豪雨対策)	環境省、大阪府 等	アクションプラン策定			

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

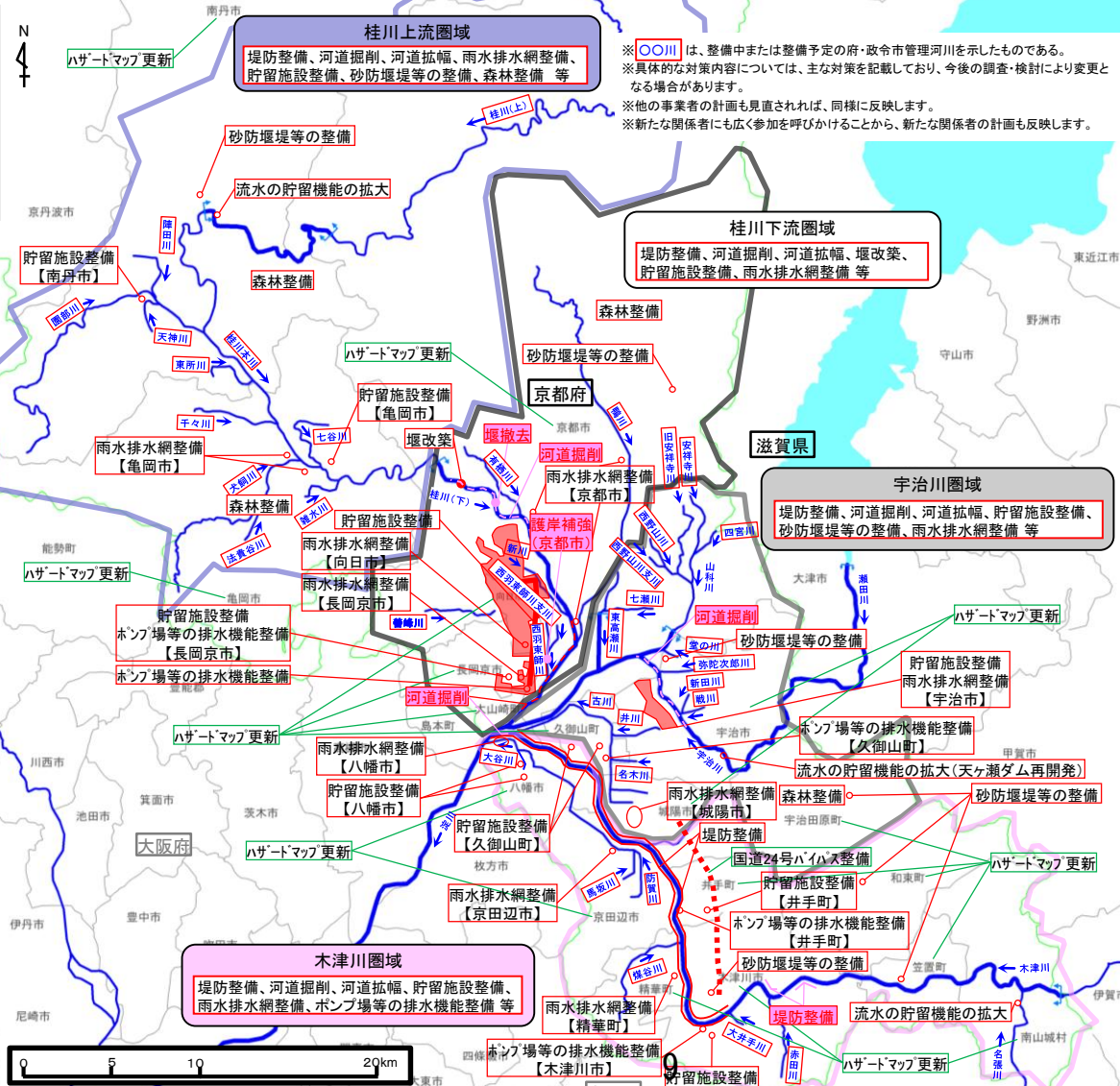


# 淀川水系流域治水プロジェクト 淀川（京都府域）分会【位置図】

～みず・ひと繋る古都を支える流域対策の推進～

- 京都府域では、宇治川、木津川、桂川が1箇所で合流する三川合流点が存在。
- 三川合流点の上流では、合流点の高い水位によるバックウォーター現象から、各河川において、水位が高く洪水が流れにくい状態となるため、内水河川からの排水が困難となり、近年洪水でも内水被害が発生。
- このため、三川合流点への流量の低減や合流時間を分散させ、バックウォーター現象を抑制する対策等を実施する。

- 凡例
- 大臣管理区間
  - 堤防整備
  - 河道掘削
  - 堰改築、堰撤去
  - 県境
  - 市町村境
  - 貯留施設整備
  - 雨水排水網整備等
  - 道路整備
  - 拡充する治水対策



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・堤防整備、河道掘削、堰改築、堰撤去、護岸補強
  - ・砂防堰堤等の整備
  - ・雨水排水網整備、ポンプ場等の排水機能整備
  - ・天ヶ瀬ダム再開発
  - ・流水の貯留機能の拡大
  - ・堆積土砂撤去
  - ・河川管理施設等の老朽化対策
  - ・河道内樹木の伐採
  - ・森林整備
  - ・ため池等の整備、貯留施設整備
  - ・開発行為に伴う調整池の設置
  - ・各家庭等における雨水貯留施設整備への助成 等

- 被害対象を減少させるための対策**
- ・立地適正化計画策定
  - ・条例等に基づき計画している安全なまちづくり

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
- ・地区タイムラインの活用
  - ・広域避難計画の策定
  - ・要配慮者避難確保計画等の作成、支援
  - ・ハザードマップ更新
  - ・マイ・防災マップ、マイ・タイムラインの作成支援
  - ・まことまちごとハザードマップの整備
  - ・分かりやすい防災気象情報の提供
  - ・V・R・AR等を用いた情報発信
  - ・排水ポンプ車出動要請の連絡体制の整備、排水計画に基づく排水訓練の実施
  - ・避難行動に資する情報発信等の高度化及び防災情報の充実
  - ・「局地的豪雨探知システム」の活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定
  - ・災害救援に寄与する浸水エリア外の道路ネットワーク整備



# 淀川水系流域治水プロジェクト 淀川（京都府域）分会【ロードマップ】

～みず・ひと繋る古都を支える流域対策の推進～

- 淀川水系(京都府域)の宇治川、木津川、桂川では上下流・本支川の流域全体を俯瞰しつつ国、府、市町村が一体となって「流域治水」を推進する。雨の降り方次第で、三河川が同時にピーク流量を迎えることもあり、その際は三川合流点が流れにくく、各支川の水位上昇を助長する。このため、淀川水系中流域では三川合流点への到達流量を低減、水位低下を図る流域治水対策が重要であり、以下の手順にて推進する。  
**【短期】** 桂川と宇治川において河道掘削等を実施するとともに、天ヶ瀬ダム再開発及び川上ダムを完成させる。  
**【中期】** 引き続き桂川と宇治川において河道掘削等を実施するとともに、桂川の堰撤去と木津川の無堤区間の堤防整備に着手する。  
**【長期】** 河川整備計画で目標としている洪水を安全に流下させるため、引き続き河道掘削等を実施し、流域全体の安全度の向上を図る。
- あわせて、安全なまちづくりや内水被害軽減対策（雨水排水網、貯留施設の整備等）などの流域対策、タイムライン活用等のソフト対策を実施。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、河道掘削、堰撤去	淀川河川事務所 京都府	宇治川・桂川・木津川 河道掘削完了 (淀川河川事務所)		
	流水の貯留機能の拡大	淀川ダム統合管理事務所 琵琶湖河川事務所 大戸川ダム工事事務所 水資源機構	天ヶ瀬ダム再開発完成 (琵琶湖河川事務所) 川上ダム完成 (水資源機構)		
	雨水排水網整備 貯留施設整備 (下水道浸水対策事業含む) 等	京都府 久御山町、城陽市、向日市、亀岡市、大 山崎町、京都市、宇治市、八幡市、井手 町、京田辺市 等	【貯留施設整備】 遊水機能を有した公園整備 (亀岡市)	【雨水排水網整備】 公共下水道事業 (京田辺市)	【雨水排水網整備】 公共下水道施設整備事業 (宇治市)
被害対象を減少 させるための対策	「安全なまちづくり」に向けた 取り組み(立地適正化計画策定)	長岡京市 等	【貯留施設整備】 雨水調整池の整備 (久御山町)	【雨水排水網整備】 下水道床上浸水対策事業 (京都市)	【貯留施設整備】 雨水貯留施設設置 (城陽市)
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ハザードマップ作成・更新 まるごとまちごとハザードマップ の整備、避難体制等の強化 等	気象庁、環境省 京都府、京都市、 木津川市、京田辺市、精華町、宇治田原 町、和束町、笠置町、南山城村 等	避難所標識版の設置 (木津川市)	局地的豪雨探知システムの活用促進と ゲリラ豪雨対策アクションプランの策定 (環境省)	
	災害救援に寄与する浸水エリア外の 道路ネットワーク整備	京都国道事務所	要配慮者避難確保計画の策定 (京田辺市)		

気候変動  
を踏まえた  
更なる対策  
を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

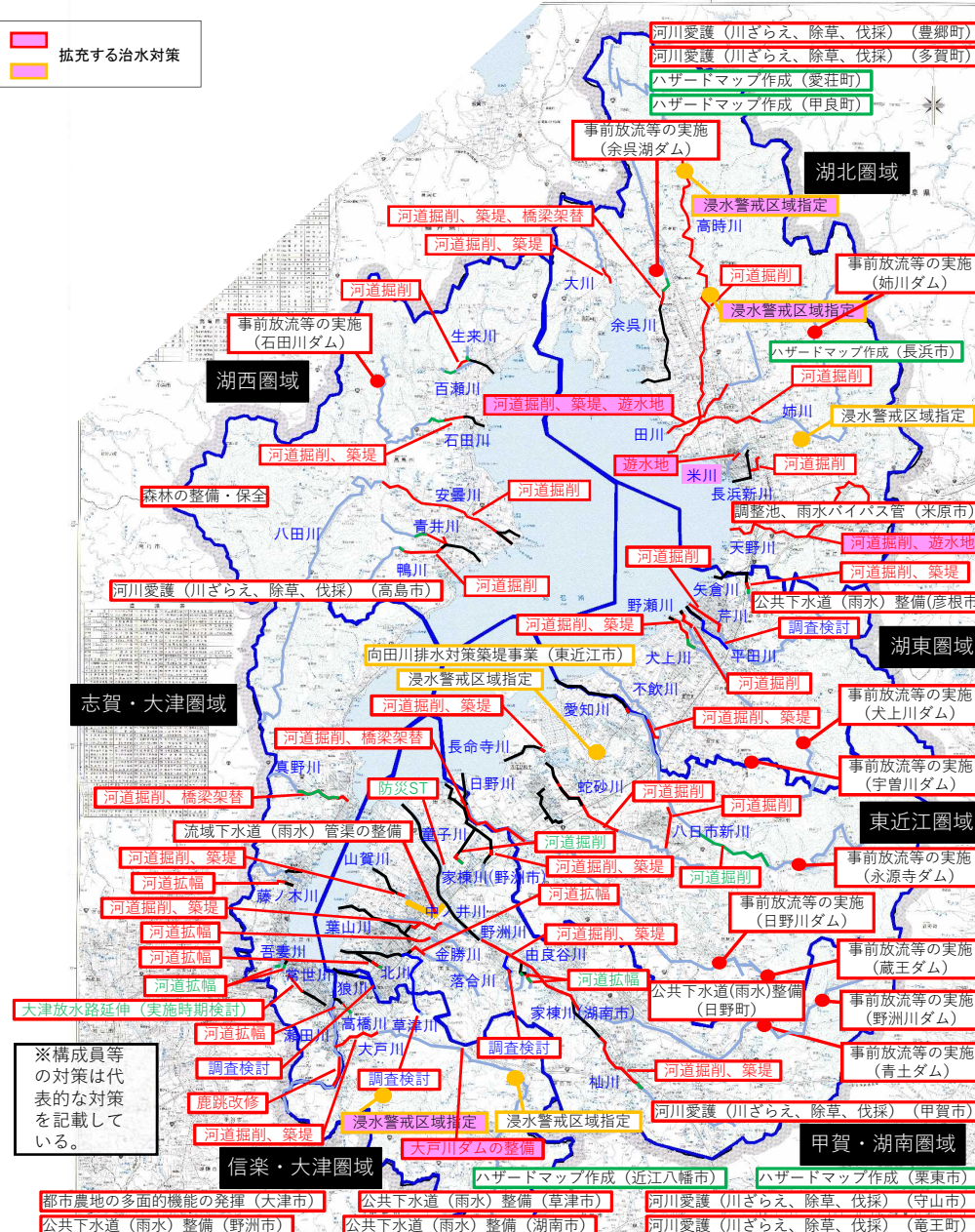


# 淀川水系流域治水プロジェクト 琵琶湖(滋賀県域)分会 【位置図】

～琵琶湖流域人口141万人の「滋賀県民」の命を守る治水対策の推進～

○近年、気候変動の影響等により各地で激甚な災害が発生したことを踏まえ、琵琶湖流域においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。

拡充する治水対策



## ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ### 洪水氾濫対策
- 志賀・大津圏域 藤ノ木川(河道拡幅)、真野川(河道掘削・橋梁架替)、瀬田川(鹿跳改修)、常世川・吾妻川(河道拡幅)、大津放水路(延伸(実施時期検討))、普通河川の整備・一級河川および普通河川の保全
- 信楽・大津圏域 大戸川(河道掘削・築堤、大戸川ダム) 高橋川(河道拡幅) 普通河川の整備・一級河川および普通河川の保全
- 甲賀・湖南圏域 野洲川(河道掘削・築堤)、山賀川(河道掘削・築堤)、葉山川(河道拡幅)、中ノ井川(河道掘削・築堤)、金勝川(河道拡幅)、北川(河道拡幅)、柚川(河道掘削・築堤)、家棟川(野洲市)(河道掘削・築堤)、家棟川(湖南市)(河道拡幅)、由良谷川(河道拡幅)、童子川(河道掘削)、落合川(調査検討)、草津川(調査検討)、狼川(調査検討)、普通河川の整備・一級河川および普通河川の保全
- 東近江圏域 長命寺川(河道掘削・築堤)、日野川(河道掘削・橋梁架替)、八日市新川(河道掘削)、蛇砂川(河道掘削)、愛知川(河道掘削)、普通河川の整備・一級河川および普通河川の保全
- 湖東圏域 犬上川(河道掘削・築堤)、不飲川(河道掘削・築堤)、芹川(河道掘削)、野瀬川(河道掘削)、矢倉川(河道掘削・築堤)、平田川(調査検討)、普通河川の整備・一級河川および普通河川の保全
- 湖北圏域 余呉川(河道掘削・築堤、橋梁架替)、長浜新川(河道掘削)、姉川・高時川(河道掘削)、大川(河道掘削・築堤)、田川(河道掘削・築堤、遊水地)、天野川(河道掘削、遊水地)、米川(遊水地)、普通河川の整備・一級河川および普通河川の保全
- 湖西圏域 安曇川(河道掘削)、石田川(河道掘削・築堤)、鴨川(河道掘削)、百瀬川(河道掘削)、普通河川の整備・一級河川および普通河川の保全
- ### 内水氾濫対策
- 流域下水道(雨水)管渠の整備
  - 公共下水道(雨水)管渠等の整備
  - 琵琶湖沿岸の内水排除
- ### 土砂災害対策
- 砂防関係施設の整備
- ### 流水の貯留機能の拡大
- 既存ダムを活用した事前放流等の実施
- ### 流域の雨水貯留機能の向上
- 雨水貯留施設の整備
  - 開発行為に伴う調整池の設置
  - 森林の整備・保全
  - 治山対策
  - 農地・農業水利施設の整備・保全
  - ため池の整備・保全
- ### 既存管理施設の適切な維持管理
- 老朽化対策
  - 耐震対策

洪水氾濫対策の色分け  
赤：整備実施区間 緑：整備時期検討区間 青：調査検討区間

## ■ 被害対象を減少させるための対策

- ### 水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫
- 市街化区域新規編入時の土地利用誘導の実施
  - 浸水警戒区域指定による建築規制の実施
  - 浸水警戒区域内での高上げ等安全な住まい方の支援
  - まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害リスク情報の充実
  - 地先の安全度マップによる想定浸水深の公表、更新
  - ハザードマップの作成
- ### 浸水範囲の限定・氾濫水の制御
- 市町における浸水対策事業

## ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ### 土地の水災害リスク情報の充実
- 水害履歴調査結果の公表
  - 地先の安全度マップによる想定浸水深の公表、更新
- ### あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の提供
- 自治会や小学校等での水害出前講座の実施
  - 河川水位計や河川防災カメラの設置と情報提供
  - 簡易量水標の設置
  - 水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検
- ### 避難体制等の強化
- 特に水害リスクの高い地区における避難計画作成支援
  - 避難に資するマップ等の整備・拡充
  - 避難指示等の判断・伝達マニュアルの整備
  - 広域的な避難計画等の策定支援
  - 要配慮者利用施設における避難計画等の策定及び避難訓練の実施
  - 避難行動に資する情報発信等の充実
  - 自治会等における避難計画および避難行動要支援者の個別避難計画の策定支援
  - ハザードマップ、マイ・タイムラインの作成
  - 気候変動等を踏まえた気象観測・予測の高度化、監視の強化
  - 防災士の養成支援
- ### 関係者と連携した早期復旧・復興の体制強化
- 河川防災ステーション(水防拠点)整備
  - 被災自治体に対する支援

※構成員等の対策は代表的な対策を記載している。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。  
※各事業者の計画が変更された場合にはその内容を反映します。  
※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。

# 淀川水系流域治水プロジェクト 琵琶湖（滋賀県域）分会【ロードマップ】

- 琵琶湖流域では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町等が一体となって、「流域治水」を推進する。
  - 【短期】 洪水を安全に流下させるため、河道掘削、堤防整備を主に実施すると共に、安全なまちづくりや内水被害軽減対策などの流域対策、タイムライン活用等のソフト対策を実施。
  - 【中長期】 大規模な浸水被害から人命や資産を守るため、**大戸川ダムを含む**河川整備や流出抑制対策を実施し、あわせて、安全なまちづくりや内水被害軽減対策などの流域対策、タイムライン活用等のソフト対策を継続実施する事により流域全体の安全度向上を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程	
			短期	中長期
■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	琵琶湖河川事務所、滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、草津市、守山市、甲賀市、湖南市、高島市、米原市、日野町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町、 <b>大戸川ダム工事事務所</b>	山賀川 河道掘削・築堤完了	日野川 JR橋架替完了 姉川・高時川 河道掘削完了
	内水氾濫対策	滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、東近江市、米原市、日野町、愛荘町、豊郷町、多賀町、琵琶湖開発総合管理所	流域下水道守山栗東雨水幹線完了	
	土砂災害対策	滋賀県		
	流水の貯留機能の拡大	近畿農政局、滋賀県、甲賀市、湖南市、栗東市、守山市、野洲市、等	淀川水系治水協定の運用中	
	流域の雨水貯留機能の向上	滋賀森林管理署、森林整備センター、滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、草津市、守山市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町		
	既存管理施設の適切な維持管理	琵琶湖河川事務所、琵琶湖開発総合管理所、等	瀬田川洗堰耐震対策完了	
■ 被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける 土地利用・住まい方の工夫	滋賀県、大津市、近江八幡市、守山市、甲賀市、東近江市、米原市、愛荘町	浸水警戒区域内での建築制限、高上げ等支援の実施中	
	まちづくりでの活用を視野にした 土地の水災害リスク情報の充実	滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町	地先の安全度マップの更新中	ハザードマップの更新
	浸水範囲の限定・氾濫水の制御	東近江市	向田川排水対策築堤事業完了	
■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	滋賀県		地先の安全度マップ(令和6年度末更新、その後概ね5年ごとに更新)
	あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の提供	琵琶湖河川事務所、滋賀県、高島市、東近江市、米原市	出前講座等実施中	
	避難体制等の強化	近畿地方環境事務所、彦根地方気象台、滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町	要配慮者利用施設における避難計画の作成完了	
	関係者と連携した 早期復旧・復興の体制強化	近畿地方整備局、琵琶湖河川事務所、等	TEC-FORCE等実施中	

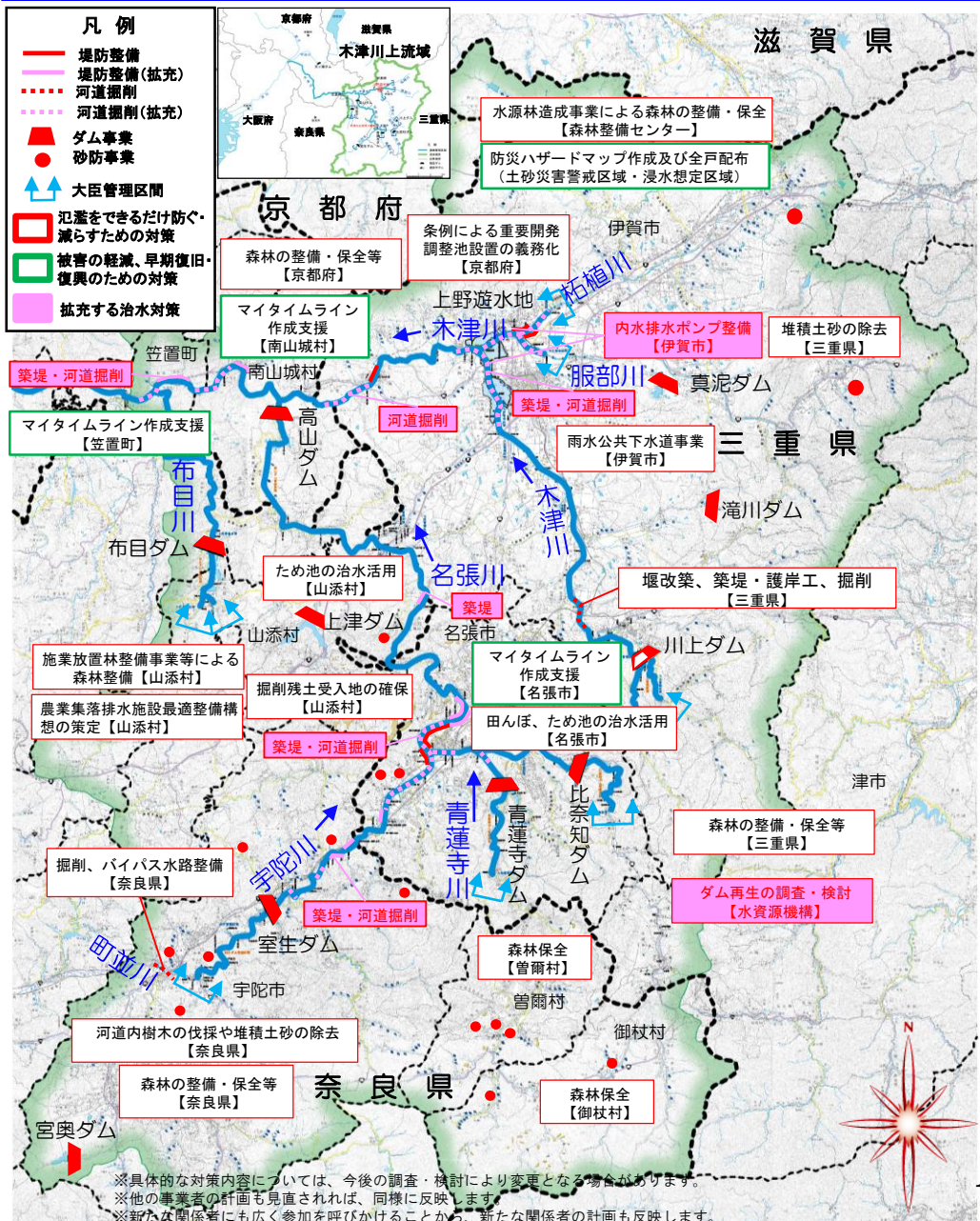
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。  
 ※各事業者の計画が変更された場合にはその内容を反映します。  
 ※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。



# 淀川水系流域治水プロジェクト 木津川上流分会【位置図】

～淀川の水と緑が組み合う流域治水対策～

- 凡例**
- 堤防整備
  - 堤防整備(拡充)
  - 河道掘削
  - 河道掘削(拡充)
  - ▲ ダム事業
  - 砂防事業
  - ▲ 大臣管理区間
  - 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
  - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
  - 拡充する治水対策



○近年の豪雨や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、淀川流域において、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害の軽減を図る。

## ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

**【洪水氾濫対策】**  
 ・河道掘削・拡幅、築堤、橋梁架替、堰改築、川上ダム、上野遊水地、バイパス水路、ため池の決壊防止、掘削残土受入地の確保推進

**【内水氾濫対策】**  
 ・下水道(雨水)管渠等の排水施設整備、**内水排水ポンプ整備**、雨水公共下水道事業の整備

**【土砂災害対策】**  
 ・砂防堰堤、溪流保全工の整備、地すべり対策

**【流水の貯留機能の拡大】**  
 ・川上ダムの整備、利水ダム等9ダムにおける事前放流等の実施、効果的な事前放流の実施(予測精度向上や施設改良)、**河川改修に伴うダム運用改善、ダム再生の調査・検討**、ダム湖の堆砂除去

**【流域の雨水貯留機能の向上】**  
 ・調整池の整備、田んぼ・ため池等の治水活用  
 ・森林の整備・保全、治山 等



御杖村の地域おこし協力隊(森林保全)

## ■被害対象を減少させるための対策

**【水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫】**  
 ・土地利用誘導(災害危険区域の指定など)  
 ・災害危険区域や建築制限の指定を受けた区域の整備(立地適正化計画策定事業など) 等

## ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

**【土地の水災害リスク情報の充実】**  
 ・地形改変等のあった箇所基礎調査、水害リスク空白域の解消

**【あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の提供】**  
 ・防災教育の実施、水害履歴の情報発信  
 ・ポータルサイトにおける水害リスク情報の充実

## 【避難体制等の強化】

- ・避難**指示**に着目したタイムラインの策定、マイ・タイムラインの作成
- ・広域避難計画の策定、多機関連携型タイムラインの拡充
- ・ハザードマップの改良・周知・活用、まるごとまちごとハザードマップの整備、**水害リスク情報の空白域の解消、内水ハザードマップの策定**
- ・システム等による危険度情報の発信(避難行動に資する高度化)
- ・避難**指示**等の判断・伝達マニュアルの整備、関係機関が連携した実動水防訓練の実施
- ・要配慮者利用施設における避難計画の策定及び避難訓練の促進、**避難支援対策の整備**
- ・水防団や地域住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検、**復旧・復興の資機材の確保**
- ・水防活動の担い手となる水防団員や水防協力団体の募集・指定の促進



南山城村の避難行動タイムラインの作成

## 【関係者と連携した早期復旧・復興の体制強化】

- ・排水施設情報の共有・排水手法等の検討、大規模水害を想定した排水計画の作成、排水ポンプ車出動要請の連絡体制の整備、排水計画に基づく排水訓練の実施、**水防拠点の検討** 等

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。  
 ※他の事業者の計画も見直されれば、同様に反映します。  
 ※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。



# 淀川水系流域治水プロジェクト 木津川上流分会【ロードマップ】

## ～淀川の水と緑が組み合う流域治水対策～

- 木津川上流域では流域全体を俯瞰し、国、府県、市町村等が一体となって、以下の手順で「流域治水対策」を推進する。
  - 【短期】 治水安全度を着実に向上させるため、川上ダムと名張川黒田地区引堤を完成させる。
  - 【中期】 木津川上流域で人口資産が集中する伊賀・名張・宇陀市街地において、河道掘削及び堤防整備等を推進する。
  - 【長期】 気候変動を踏まえた更なる対策を推進し、河道掘削や堤防整備等により木津川上流域の安全度向上を図る。  
また、河川改修のストック効果の最大化により、ダムの運用改善等に取り組む。
- あわせて、水防拠点整備や管理施設の長寿命化対策等を実施する。  
豪雨が頻発・激甚化する中、市街地の浸水被害を防ぐ内水被害軽減対策としてポンプ場の整備、ため池や田んぼ等の活用に取り組む。  
大規模な浸水被害から人命や資産を守るため、森林保全等の流出抑制策に取り組む。

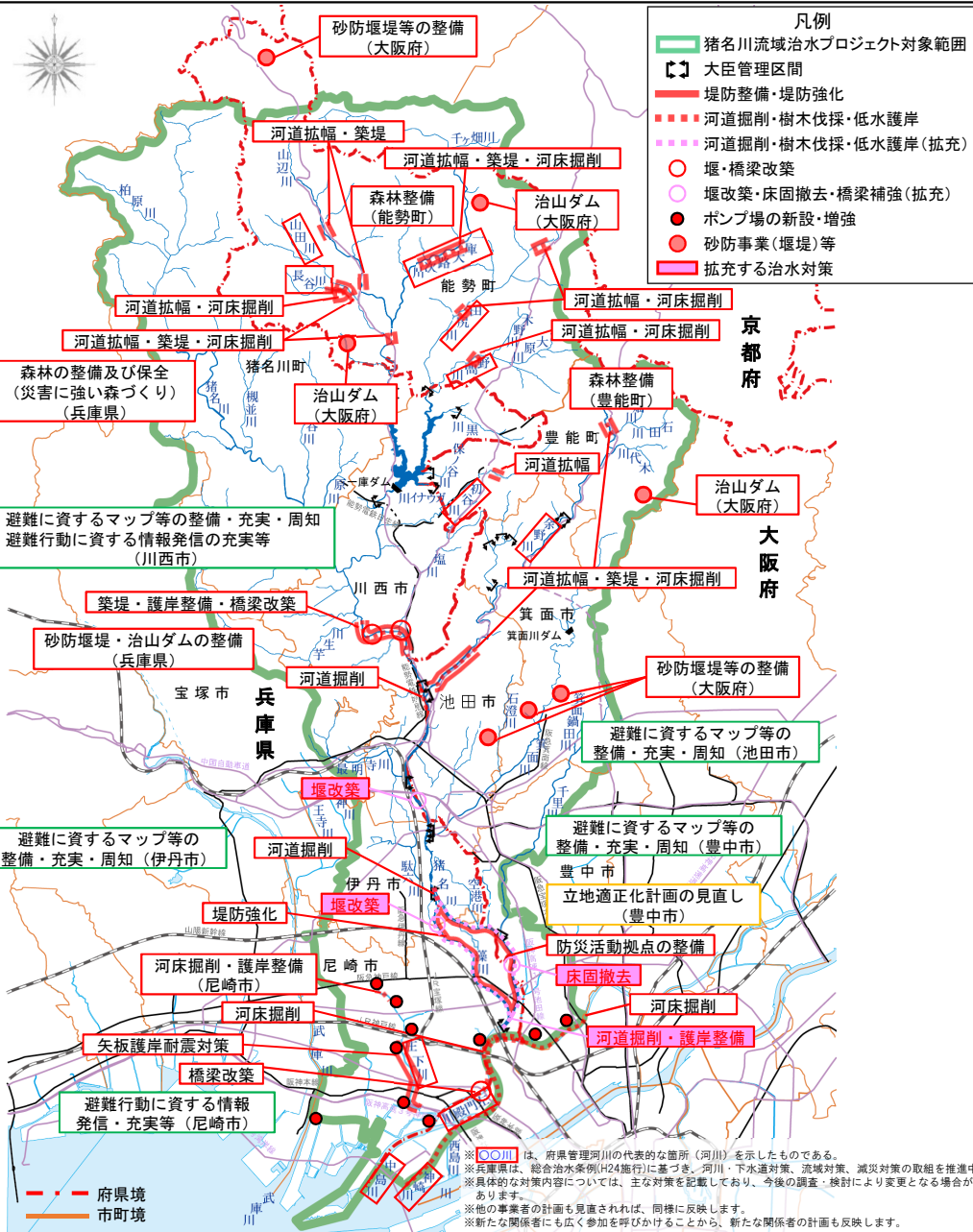
区分	対策内容	実施主体	短期	中期	長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	名張川の河道(河床)掘削、引堤、築堤、橋梁架替等による洪水氾濫対策 水防拠点の検討	国土交通省		名張川黒田地区引堤完成(国土交通省)	
	名張川、宇陀川、青蓮寺川、町並川、山田川等の河道(河床)掘削や築堤、地下バイパス水路、樹木伐採・堆積土砂撤去等による洪水氾濫対策	国土交通省、三重県、奈良県			木津川上林・上神戸工区完成(三重県)
	木津川、服部川、柘植川等の河道(河床)掘削や樹木伐採・堆積土砂撤去、遊水池の整備等による洪水氾濫対策	国土交通省、三重県、京都府			
	下水道(雨水)管渠等の排水施設整備、内水排水ポンプ整備、雨水公共下水道事業の整備	伊賀市		大戸川小田排水機場の整備(伊賀市)	
	砂防堰堤工、溪流保全工の整備、地すべり対策	国土交通省、三重県、奈良県			
	川上ダムの整備、利水ダム等9ダムにおける事前放流等の実施、効果的な事前放流の実施(予測精度向上や施設改良)、ダム湖の堆砂除去、河川改修に伴うダム運用改善、ダム再生の調査・検討	農林水産省、水資源機構	川上ダム完成(水資源機構)		
	調整池の整備、田んぼ・ため池等の治水活用、森林の整備・保全、治山等	農林水産省、三重県、京都府、奈良県 名張市、山添村、曾爾村、御杖村、森林整備センター			
被害対象を減少させるための対策	土地利用誘導(災害危険区域の指定など)、災害危険区域や建築制限の指定を受けた区域の整備(立地適正化計画策定事業など)等	名張市等			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水害リスク情報の空白域の解消等による土地の水災害リスク情報の充実	国土交通省、三重県、京都府、奈良県			
	防災教育の実施等によるあらゆる機会を活用した水災害リスク情報の提供	国土交通省、水資源機構、三重県、京都府、奈良県			
	避難指示に着目したタイムラインの策定、マイ・タイムラインの作成等による避難体制等の強化	全ての主体			
	大規模水害を想定した排水計画(案)の作成等による関係者と連携した早期復旧・復興の体制強化	国土交通省、三重県、京都府、奈良県			

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

# 淀川水系流域治水プロジェクト 猪名川分会【位置図】

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、淀川水系猪名川流域においても、事前防災対策を進める必要があり、「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」、「被害対象を減少させるための対策」、「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」をハード・ソフト一体で進めることで洪水を安全に流し、気候変動を踏まえた更なる対策を推進し、流域における浸水被害の軽減を図る。



## ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・島の内地区の防災活動拠点の整備、堤防強化(堤防拡幅)等
- ・左門殿川、神崎川、庄下川の河道(河床)掘削、河道拡幅、築堤、橋梁改築、耐震対策等
- ・猪名川上流部(出在家地区・多田院地区等)及び中下流部の河道(河床)掘削、護岸整備、堰改築・床固撤去、築堤、橋梁改築及び一庫ダムの暫定放流の解消
- ・一庫ダム及び箕面川ダムの事前放流等の実施・体制構築  
(関係者: 国、兵庫県、大阪府、水資源機構、土地改良区、川西市、伊丹市、尼崎市、池田市、阪神水道企業団など)
- ・下水道整備による浸水対策の下水道等の排水施設、流域下水道(雨水)管渠の整備・老朽化、雨水ポンプ増強、市町村における浸水対策事業、下水道吐口の耐震化
- ・流出抑制対策の雨水貯留浸透施設の整備、開発行為に伴う調整池の設置、ため池等の治水利用
- ・森林整備・保全等の治山対策、砂防事業(堰堤)の推進による雨水・土砂・流木の流出抑制対策 等

## ■被害対象を減少させるための対策

- ・建物等の耐水機能の確保・維持(敷地の嵩上げ、電気設備等の上階設置)
- ・土地利用誘導(立地適正化計画の見直し等) 等

## ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・避難に資するマップ等の整備・充実・周知
- ・避難指示等による判断・伝達マニュアルの整備・発令支援
- ・避難行動に資する情報発信の充実等
- ・防災教育に関する講習会・避難訓練等の実施
- ・タイムライン(マイ・タイムライン、マイ避難カード、水害対応等)の作成・支援
- ・「局地的豪雨探知システム」の利活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定
- ・兵庫県住宅再建共済制度(フェニックス共済)への加入促進
- ・広域避難体制の構築、検討支援
- ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検
- ・水位計・監視カメラ・簡易量水標の設置、監視体制拡充 等



15 防災活動拠点整備、堤防上道路との接続(国土交通省)



直径3m、延長350mの雨水貯留管整備の掘削立坑(池田市)



# 淀川水系流域治水プロジェクト 猪名川分会【ロードマップ】

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

○猪名川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、府県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】猪名川上流部の兵庫県区間（多田院地区等）で築堤・護岸整備・橋梁改築を実施する。

猪名川上流部の直轄区間上流（出在家地区）で河道掘削を実施し、戦後最大である昭和35年台風16号洪水を安全に流下させる河道整備を完成させる。

猪名川と藻川に囲まれる島の内地区下流部において、水害リスクを軽減するための堤防強化（堤防拡幅）を完成させる。

猪名川直轄区間については、昭和35年台風16号洪水の降雨量を1.1倍とした洪水を安全に流下させるための河道掘削に着手する。

【中期】猪名川と藻川に囲まれる島の内地区上流部において、壊滅的な被害を未然に防ぐため、堤防強化（堤防拡幅）を実施する。

【長期】新たな知見を踏まえ、必要な調査や点検を実施し対策が必要となる区間について、堤防強化を実施する。

河道掘削等を推進し、昭和35年台風16号洪水の降雨量を1.1倍とした洪水を安全に流下させる。

○あわせて、都市河川である流域の特徴を踏まえ、下水道整備による浸水対策（雨水ポンプ増強等）・流出抑制対策（雨水貯留施設の整備等）の氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策、土地利用誘導の被害対象を減少させるための対策、避難に資するマップ等の被害軽減、早期復旧・復興のための対策を実施する。

区分	対策内容	実施主体	工程			
			短期	中期	長期	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	島の内地区の防災活動拠点の整備、堤防強化(堤防拡幅)等	猪名川河川事務所	防災活動拠点整備完成 島の内地区(下流部) 島の内地区(下流部)堤防強化(堤防拡幅)完成		川西市・池田市・豊中市・尼崎市	
	左門殿川、神崎川、庄下川の河道(河床)掘削、河道拡幅、築堤、橋梁改築、耐震対策等	大阪府・兵庫県 尼崎市		大阪府(神崎川) 兵庫県(左門殿川、神崎川、庄下川) 尼崎市(庄下川)		
	猪名川上流部及び中下流部の河道(河床)掘削、護岸整備、堰改築・床固撤去、築堤、橋梁改築及び一庫ダムの暫定放流の解消	猪名川河川事務所 大阪府・兵庫県	猪名川上下流部 多田院地区等	一庫ダム暫定放流解消 猪名川下流部	猪名川下流部の浸水被害軽減	気候変動対応河道完成
	一庫ダム及び箕面川ダムの事前放流等の実施・体制構築	水資源機構 大阪府・兵庫県	一庫ダム・箕面川ダムの事前放流実施			
	下水道整備による浸水対策	大阪府 豊中市・伊丹市 等	雨水ポンプ・幹線・管渠等の整備 (豊中市・池田市・尼崎市・伊丹市・川西市)	雨水増補管の整備 (豊中市)		
	流出抑制対策(調整池、ため池等)など	林野庁 大阪府・兵庫県 等	ため池等の雨水貯留浸透施設の整備・活用 (大阪府・兵庫県・池田市)	森林整備・保全等の治山対策・砂防事業(堰堤)の推進による、雨水・土砂・流木の流出抑制対策(林野庁・大阪府・兵庫県)		総合治水対策の強化
被害対象を減少させるための対策	土地利用・住まい方の工夫	大阪府・兵庫県 豊中市	建物等の耐水機能の確保・維持(兵庫県)	立地適正化計画の見直し (豊中市)		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難に資するマップ等の整備・充実・周知	猪名川河川事務所 大阪府・兵庫県 池田市 等	浸水・高潮・土砂災害ハザードマップの集約した保存版の作成(豊中市)	洪水等ハザードマップの作成・公表・周知・啓発 (大阪府・兵庫県・豊中市・池田市・尼崎市・伊丹市・川西市)		
	避難行動に資する情報発信・充実等	猪名川河川事務所 大阪府・兵庫県 川西市 等	防災情報等の発信 (大阪府・兵庫県)	多様な情報発信手段の検討、整備 (尼崎市・川西市)		

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。